12月定例会 市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものです。
12月定例会では5名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。
なお、質問・答弁の詳細は「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

環境

林明敏議員（市民クラブ）

問 匝瑳タクシー廃業により、旧野栄地区では、このタクシーを利用している方が大変多く、タクシー券の利用ができないような状況だが、その対策について伺う。

答【市長】 地域においてはタクシーの利用に不便を来しておると聞いている。市としては、市内で営業しているタクシー会社と台数の増車や配車エリア等について今後相談をしてまいりたいと考えている。

田村明美議員（日本共産党）

問 松山清掃工場が、市民が直接搬入するゴミの受け入れを断っていることで、苦情が多く寄せられ、年末にあたりシルバー人材センターも苦慮していると聞く。緊急対策として、焼却処理を市外の施設に委託してでも受け入れるよう、改善を求める。

答【市長】 災害廃棄物を受け入れてきたが、ごみ処理体制が整うまでの間、草木等一部のごみの受け入れを一時中断しているが、家庭の年末ごみの処理のめどがつき次第、受け入れを再開する予定である。

苅谷進一議員（二十一世紀の会）

問 広域ごみ処理施設の総事業費、財政負担の負担割合は。

答【市長】 総事業予算は概算３０１億４、６００万円、本市の負担割合は令和元年度予算で22・46％、合併特例債を活用し実質的な負担割合は15・17％となり、５億４、５００万円程度と試算している。

問 資源ごみのリサイクル等は、今後どのように計画をしているのか。

答【市長】 缶とペットボトルについては新たな広域ごみ処理マテリアルリサイクル推進施設において中間処理が計画されている。

問 広域ごみ処理施設の最終処分場は若干工期が遅れているが2月までに完成するということだが間違いないのか。

答【市長】 工期通りに完成しないと事業が進まない。工期内に完成してもらわないと困る、工期には完成できるということで報告を受けている。

防災

宮内康幸議員（新政会）

問 災害時の情報発信について、今回（台風15号）見えた課題や反省点の洗い出しをしっかり行い、今後どのように改善へ繋げていくのか。

答【総務課長】 長期にわたる停電で防災無線による情報発信に支障を来すなど情報を十分に提供出来なかった。停電対策はもとより情報の提供方法、内容など市民に正確な情報を確実に提供出来るように検討していく。

問 防災無線を補完する情報伝達手段として、当市でもツイッターやホームページ等に内容は要約して発信しているが、他市では全文をホームページ上に載せる、内容をメール配信として送る、またフリーダイヤルに掛け直せば同じ内容が聞けるなど取り組んでいる。近隣市の取り組み状況を踏まえ今後充実させていただきたい。

答【総務課長】 近隣市が行っているという状況は確認している。新たな情報手段については今後研究させていただきたい。

問 個別受信機の貸与について敷地内に別棟で建てた場合や完全分離型の2世帯住宅など2台目の貸与を検討して規則の見直しも必要ではないか。

答【総務課長】 匝瑳市防災行政無線戸別受信機管理規則を設け、規則に基づき住民基本台帳に登録されている世帯に1台貸与することを基本としている。今後についても、基本的に規則に基づく貸与ということでご理解いただきたい。

問 今回八日市場第二中学校裏ののり面の土砂崩れ等もあって、想定を超えることが発生する中、改めて各避難所の安全確認等をすべきではないか。また八ザードマップの見直しも今後行っていくべきでは。

答【総務課長】 土砂災害の危険性についても確認をして新たな危険個所が発見された場合には、県と情報の共有を図っていく。ハザードマップについては地域防災計画の修正と合わせて見直しを行っている。

問 災害時の状況確認等ドローンの導入について伺う。

答【総務課長】 情報収集手段として有効なものであると認識している。国は全都道府県消防本部にドローンを配備する方針を固めたとの報道もある。導入事例等を調査させていただきたいと考える。

林明敏議員（市民クラブ）

問 隠れ停電対策と、その広報について伺う。

答【総務課長】 隠れ停電が発生して、解消に時間を要した。市としては、隠れ停電が解消するまで東京電力社員に常駐していただいていた。確かに、いつ解消するという情報が出ないということで、市民の方にはご迷惑をおかけした。今後そのようなことのないように、また東京電力のほうでも今検証作業を進めてるところであるので、東京電力と連絡を密にして対応していく。

問 匝瑳消防署と野栄分署が合併すると、救急車の到着時間が現在の倍時間がかかる地域ができてしまう、私は反対であるが、そのような計画があるか伺う。

答【総務課長】 消防組合からそのような検討をしているという情報・連絡はない。

教育

武田光由議員（公明党）

問 いじめの実態を正確に把握できているのか、状況を伺う。

答【教育長】 学校では、子供たちの様子の変化に目を配るとともに毎月行ういじめアンケートや保護者からの相談等によりいじめを早い段階で発見できるよう努めている。また、教育委員会では学校からアンケートや指導したいじめ事案に関する報告を受けており、実態把握及び指導、助言を行っている。なお、昨年度の本市のいじめ認知件数は、小学校91件、前年度比23件の増、中学校11件、前年度比15件の減、合計１０２件、前年度比８件の増である。今後とも学校と連携し、いじめ予防の啓発や早期発見に努め、関係機関とも連携を図りながら対応を進めていく。

田村明美議員（日本共産党）

問 平成30年12月議会で決議された給食無償化の実施について、市長、教育委員会の検討は。

答【市長】 議会決議は重く受けとめているが、台風被害等による財政調整基金の取り崩しで、財政見通しが厳しさを増す中、年間１億２、０００万円余りの支出は困難であると判断せざるを得ない。
何らかの保護者負担の軽減策の検討を、教育委員会に指示した。

産業振興

苅谷進一議員（二十一世紀の会）

問 家畜保健衛生所の移転について6月以降半年たっても地元住民への説明会が行われていないが、どうお考えか。

答【市長】 要望として県に申し上げている。県において検討していただけるものと考えている。地元住民への回覧文書の発送などの協力をしていく。

問 市長は県の施設は推進するということだが、説明会が開けていない、市長から説明会をお願いしたいのと、市長も説明会に参加していただきたい。

答【市長】 地元住民に丁寧な説明会を開いてほしいと要望している。説明会の参加の有無については日程等あるので、ここでどうこうはやらないが、関心をもって見ていきたい。

一般質問の質問項目

宮内　康幸　議員
- 災害対策及び対応について
- 地域公共交通について
- 公共施設等総合管理計画について
- 匝瑳市総合戦略について
- 防災対策について
- 匝瑳市横芝光町消防組合庁舎について
- 観光振興について
- 匝瑳市の宿泊施設について
- 匝瑳市の外国人について

林　明敏　議員
- 循環バスについて
- 匝瑳市総合戦略について
- 防災対策について
- 匝瑳市横芝光町消防組合庁舎について
- 観光振興について
- 匝瑳市の宿泊施設について
- 匝瑳市の外国人について

武田　光由　議員
- 教育現場におけるＡＥＤの活用について
- いじめの早期解決について
- 介護支援に係る地域ボランティア活動について
- 予防対策について
- 匝瑳市地域防災計画について
- 一般廃棄物処理について
- 市の公共交通方針と交通弱者支援施策について

田村　明美　議員
- 台風15号・19号に続く暴風雨の被災者支援制度について
- 匝瑳市地域防災計画について
- 一般廃棄物処理について
- 市の公共交通方針と交通弱者支援施策について
- 市学校給食費の無償化について
- 市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について
- 転入移住者支援について
- 市パークゴルフ場の整備と事業運営計画について

苅谷　進一　議員
- 市民病院について
- 本市企画事業について
- 広域ごみ処理施設について
- 匝瑳市ほか二町環境衛生組合ごみ処理施設について
- 循環バスについて
- 高齢運転者の事故防止について
- 家畜保健衛生所について